



# これから札幌はどうなるの？

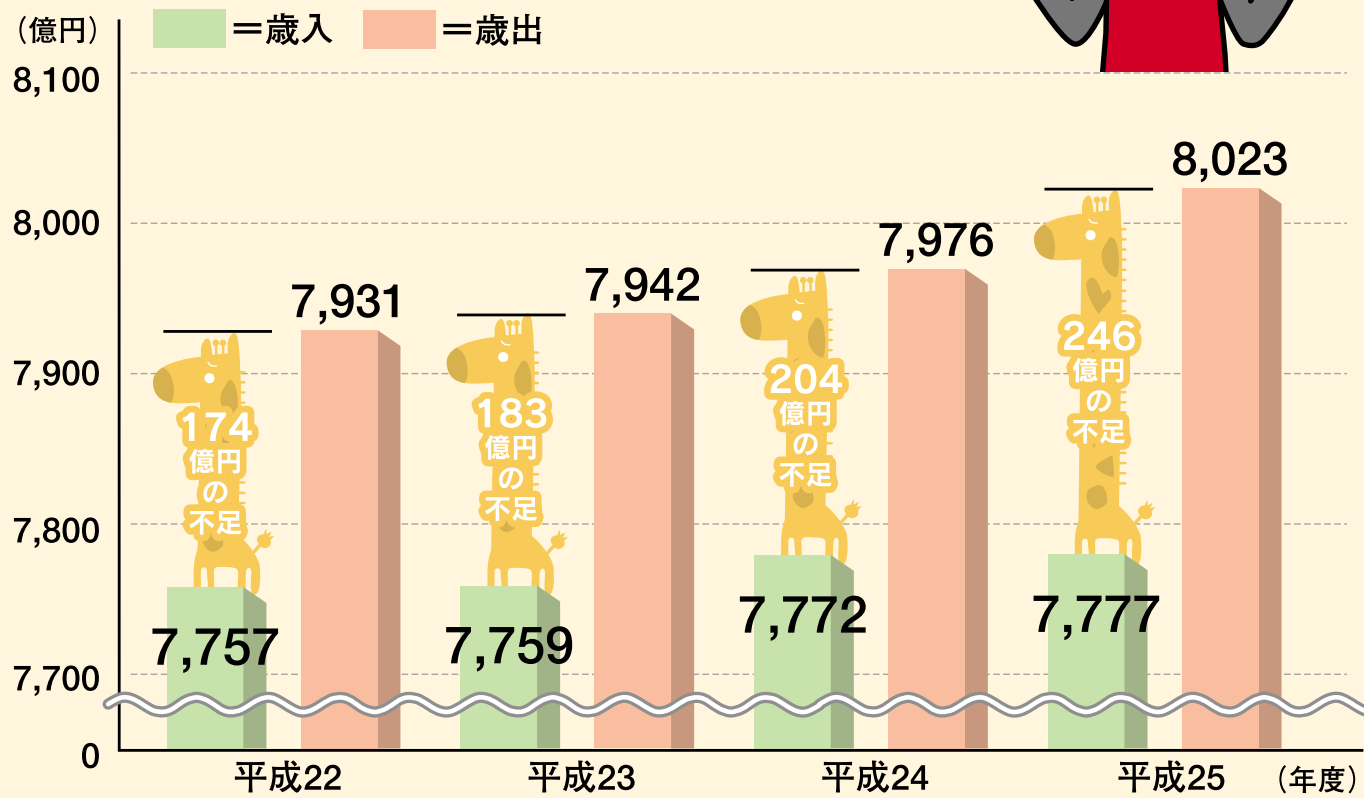
財政の見通しと収支不足の原因

なんだか大変そうな札幌市の財政。  
どうして不足が生じてしまうのか、  
札幌市が抱えている問題を具体的に見ていきましょう。

こんなに足りなくなっちゃうんだ？！

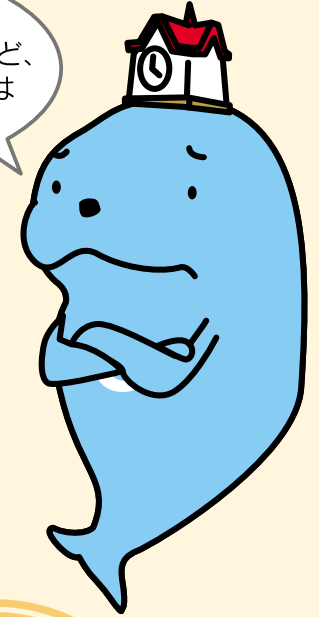


## 札幌市の中期的な収支見通し(平成21年1月作成)



### そもそも、どうしてお金が足りなくなるの？

入ってくるお金が増えるのは期待できないけど、  
出ていくお金が増えるのは  
明らかなんだね。



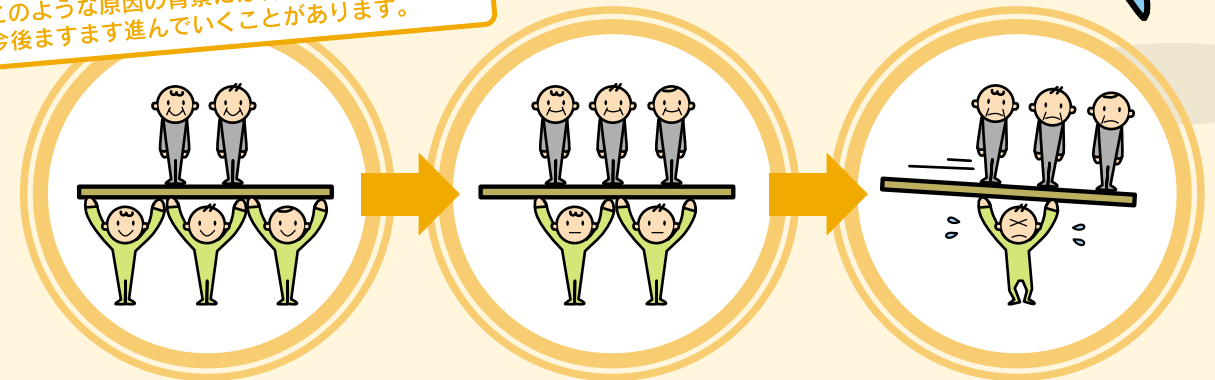
#### 原因1 収入の伸びが なかなか見込めない

市税や地方交付税などの収入は、今後大きな伸びが期待できません。札幌市では、収入を増やすためにいろいろ工夫していますが、そう簡単に増やせるわけではないのです。

#### 原因2 どうしても かかるお金が増える

一方、医療や福祉にかかるお金は社会の変化にともなってどんどん増えていきます。これらは増えないようにするのが難しい支出なのです。

このような原因の背景には、社会の少子高齢化が今後ますます進んでいくことがあります。



※少子化とは生まれる子どもの数が減ることです。子どもの数が減ると、将来、社会を支える働き手(税金を納める人)の割合が減ることになります。また、高齢化により65歳以上の高齢者人口はこれから増えていきますので、支える人と支えられる人の割合はこれまでと大きく変わっていくのです。

金額が大きすぎて、  
どれだけ大変なのか  
よく分からないよ。

例えば、ひと冬の除雪に150億円、小学校を10校建てるのに200億円かかります。174億円~246億円というのはそれくらい大きな金額なんです。

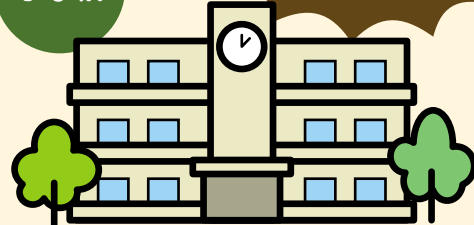
174~246  
億円の収入  
が不足!

ひと冬の除雪



=150億円

小学校



×10校=200億円

とっっても大きな金額なんだね。



例えば、税収を伸ばすには、札幌を訪れる人や起業する人を増やし経済を活性化させていく必要があります。そのために、市民みんなで札幌をより魅力あふれるまちにしていくことが大切です。

収入を伸ばすいい方法はないのかな？

